

認知症の人とともに築く総活躍のまち”ごぼう”

～本人参画で条例・計画策定、中長期的な視点で取り組む～

スターチスの花言葉

「変わらぬ心」

「途絶えぬ記憶」

「永久不変」



御坊市市民福祉部介護福祉課 谷口泰之

御坊市について

- 紀伊半島海岸部のほぼ中央部
- 総面積：43,91km²
- 日高川を境に河北、中央、河南エリアに生活圏域
河北：地元の方と移住の方が混在。
中央：官公庁や商業施設が集中。
河南：農業や漁業が盛ん。2世帯同居が多く残る
- 昼夜間人口比率：115%



令和2年3月31日現在

総人口	65歳以上人口	高齢化率	日常生活圏域	認知症地域支援 推進員
22,908人	7,272人	31.7%	6圏域	7人
要介護認定者数 (第1号被保険者)	認知症日常生活 自立度Ⅱ以上	第7期介護保険料 基準額	地域包括支援 センター数	
1,847人	1,182人	6,520円	1 (直営)	

配置先は

- ・直営包括
- ・在宅介護支援
センター
- ・認知症デイ
- ・小規模多機能

認知症サポーターが
たくさんいるまち？

認知症カフェが
いっぱいあるまち？

認知症にやさしいまち
って、どんなまち？

誰も見守って
くれるまち？

“ならない”
予防を
推進するまち？

御坊市の認知症施策

本人の声に耳を傾け、本人の視点に立ち、
本人とともにこれからの暮らしを考える。
その先に、認知症になっても自分らしく暮
らせるまちをつくるのために、多くの仲間
(本人含め) と地域づくりに取り組む。

本人視点の重視

認知症の人の視点で 条例制定

市の責務と使命、そして理念を条例に

さまざまな場面で認知症の人たちが地域で活躍している。認知症にやさしいまちって何なのか？誰もがより良い暮らしができる地域をつくるという**市の責務と使命を表明するために条例をつくらう！**

認知症の人の視点で、ともにつくる！

なぜ、条例が必要なのか？

施策の内容は変化していくけど、
認知症の人の視点重視は
変わってはない。

そのための「**エンブレム**」のようなもの。

御坊市認知症の人とともに築く 総活躍のまち条例

平成31年4月1日施行

条例の理念

市、市民、事業者及び関係機関は、次に掲げる基本理念に基づき、認知症の人が暮らしやすいまちづくりを推進するものとする。

①自分らしく

認知症になってからも希望と尊厳を保持し、自分らしい暮らしができること。

②いつまでも挑戦

認知症の人がその意思によりできることを安心かつ安全に行え、いつまでも新たなことに挑戦できること。

③それぞれが活躍

認知症の有無にかかわらず、全ての市民が暮らしやすいまちとなるためにそれぞれが活躍できること。

認知症の人の役割

条例に「認知症の人の役割」を明記

- 認知症の人は、暮らしやすいまちを築くために、**自らの希望、思い及び気づいたことを身近な人、市、関係機関等に発信する**ものとする。
- 認知症の人は、地域の一員として、**自らの意思により社会参加及び社会参画**するものとする。

「私たちが、言っているんだね。なんか、
色々とやりたいことが出てくるよ！」

認知症施策推進のための協議体に**認知症の人の参加**を位置づけ。

事業者の役割

- 事業者は、認知症の人が安心して自らの意思や力に応じて**働くことができるよう**、その人の特性に応じた配慮を行うよう努めるものとする。
- 事業者は、認知症とともに暮らしていくことに関する知識や対応力を深めるため、**従業員に対し必要な教育を実施**するよう努めるものとする。
- 事業者は、認知症の人が**暮らしにかかわる必要なサービスや支援を安心して利用できるよう環境の整備に努める**ものとする。

条例の基本理念を具現化するために

認知症施策推進基本計画

第5次御坊市総合計画とシームレスな連携で
10年後を見据えた長期的な視点で策定

御坊市第5次総合計画

R3年度

10年間の最上位計画

R13年度

高齢者福祉計画・介護保険事業計画

第8期

第9期

第10期

認知症施策推進基本計画

第1期

第2期

第3期

計画策定の流れ

総合計画ワークショップに
認知症地域支援推進員が参加

認知症の本人が
策定委員として参加

第5次御坊市総合計画 策定

第8期御坊市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 策定

御坊市認知症施策推進基本計画 策定

認知症コーディネーター会議

毎月定例の会議を開催し、情報収集や計画案について討議。計画に対しての本人の声をヒアリング。

情報共有

認知症施策推進庁内連携会議

第5次御坊市総合計画との連動性や行政の
立場で「ジブンゴト」と考える機会

計画案

認知症施策推進協議体

認知症の人とともに計画内容について
最終確認の上、承認

希望大使
誕生！

計画は

何のため？誰のため？

7つの指針

条例の基本理念を実現し、認知症の人もそうでない人も住み慣れた地域で希望を持って暮らすことができるために、認知症施策推進基本計画で7つの指針を示す。

最重要！

- ① 認知症・認知症の人への先入観の払拭
- ② 認知症の人を起点とした地域協働による「よりよい暮らし」の実現
- ③ 認知症の人にとっての暮らしやすさの向上（さまざまなバリアの解消）
- ④ 地域ぐるみの暮らしの支え合いの質の確保と向上
- ⑤ アクションプラン実施のためのフォーメーションづくり
- ⑥ 市民にわかりやすい情報発信
- ⑦ 柔軟な評価と実践

①認知症・認知症の人への先入観の払拭

先入観が払拭できれば
各取り組みが進展する

各取り組みが進展すれば
先入観が払拭できる

- ②認知症の人を起点とした地域協働による「よりよい暮らし」の実現
- ③認知症の人にとっての暮らしやすさの向上（さまざまなバリアの解消）
- ④地域ぐるみの暮らしの支え合いの質の確保と向上
- ⑤アクションプラン実施のためのフォーメーションづくり
- ⑥市民にわかりやすい情報発信
- ⑦柔軟な評価と実践

先入観の払拭のために「希望大使」誕生！



大使に任命された山際さん（前列左）と塩路さん（同右）

認知症と診断された後も希望を持ち自分らしく活躍している姿を発信し、認知症の人やこれから認知症になるかもしれない人たちに「希望のリレー」を繋げられるよう、山際裕三さん（81歳）と塩路京さん（94歳）を地域版認知症希望大使「**あがらの総活躍希望大使**」に任命しました。

※「あがら」は方言で、自分たちという意味

新聞を見て「大使と話したい！」



地方紙が大使任命について紹介

地方紙に掲載された大使任命の記事を読んだ認知症当事者が「**大使の話を知りたい**」と言い、デイサービス内で対談。

Q：どういうことに気がついたらいい？

A：みんなで笑って変わらず過ごしたらええよ。

Q：認知症が進行することが不安だ

A：できないこと周りから言われて気づくことがあるけど、忘れるのは仕方ない。思い出せることもあるよ。

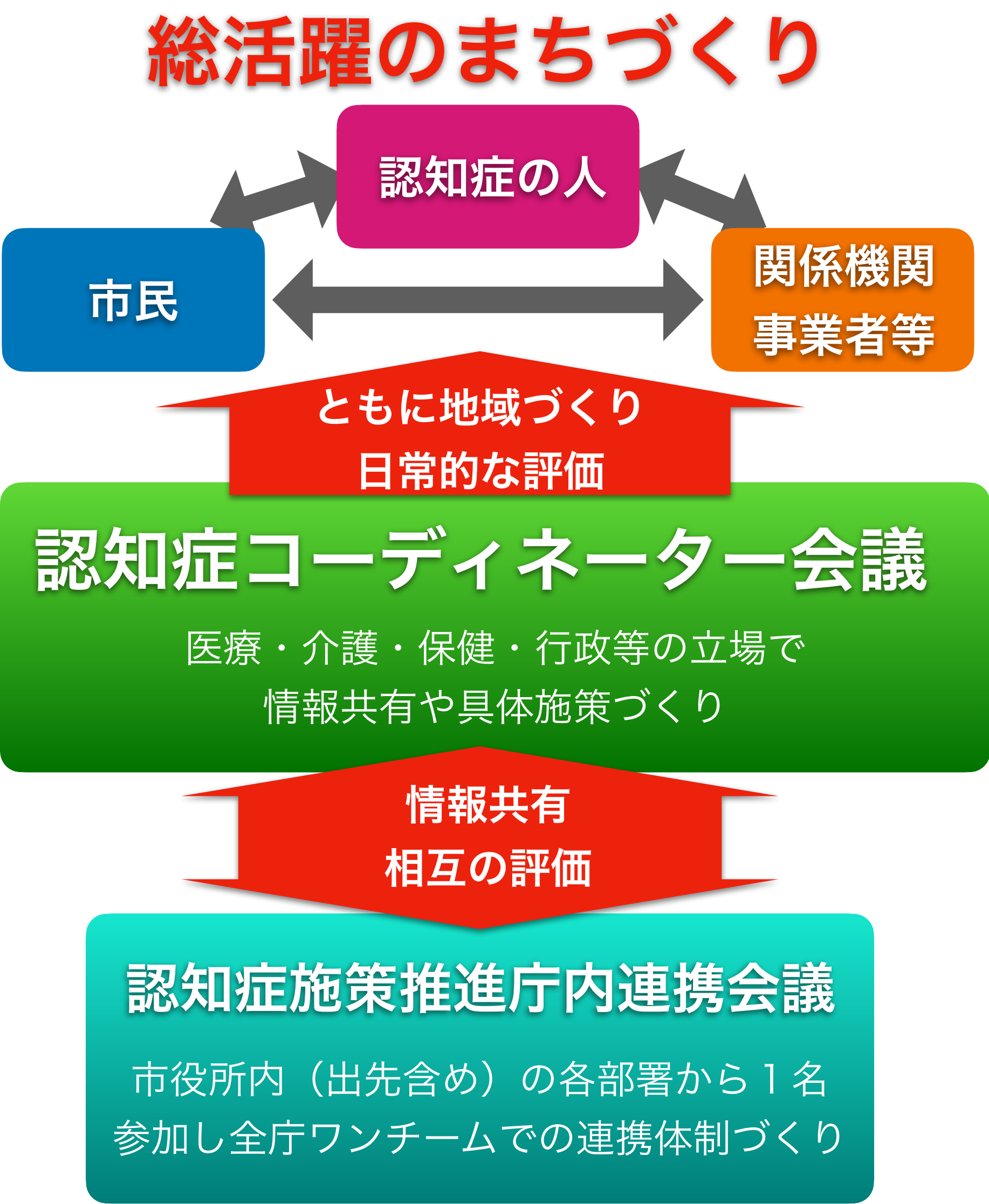
大使任命がきっかけで「ピアサポート」が実現！

※行政および推進員は何もしてません・・・私たちの知らないところで大使が活躍していました

◎御坊市

指針⑤アクションプラン実施のためのフォーメーションづくり

核となるのは「認知症コーディネーター」



「認知症コーディネーター」は、平成21年度に地域密着型事業所と包括職員に依頼。

★月1回のコーディネーター会議で情報共有と意見交換。会議だけど、**気軽な付き合い**の雰囲気大切に。

★以後、毎年、ともに取り組みたい仲間を「雪だるま式」に増やしていき、さまざまな立場から現在20名のコーディネーターで組織。

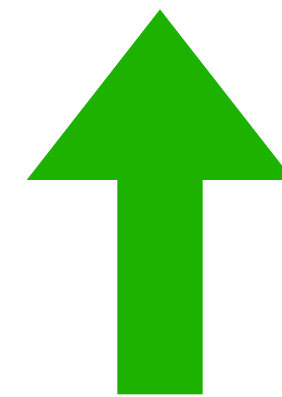
★会議では行政も推進員も入るが、そこに明確な立場の違いは感じない。**みんな、この地域の仲間！**

行政や推進員に直接届かない認知症の本人や地域の声は、コーディネーターが日常の中で聞いたことを共有。また、行政の施策や条例の理念は、コーディネーターが本人や地域へ発信し共有している。

計画の評価と実践の目的

数値目標や事業実績が評価の対象？

認知症の人、市民の誰にとっても
暮らしやすいまちになっているか



「認知症の人の視点」で
評価をすることが重要

計画の実践・評価イメージ

総活躍のまちづくり



ともに地域づくり
日常的な評価

認知症コーディネーター会議

医療・介護・保健・行政等の立場で
情報共有や具体施策づくり

情報共有
相互の評価

認知症施策推進庁内連携会議

市役所内（出先含め）の各部署から1名
参加し全庁ワンチームでの連携体制づくり

持続発展的な 計画に

計画に基づき実施した
取り組みを報告

認知症施策推進協議体

認知症の人を含めたメンバーで構成し、
認知症の人にとって暮らしやすいまちに
なっているか評価をし、必要な施策に
ついて協議する

協議体の評価から
施策の継続・発展・見直し

今後は・・・

希望大使を中心に、認知症の本人とともに認知症になっても希望を持ち自分らしく活躍できるまちづくりを推進し、「希望のリレー」を繋ぎ

「私にもできるかも」と次の希望大使が市内各地で生まれることを期待し、条例の基本理念達成に向けて認知症施策推進基本計画を着実に遂行していきたい。



資料についてのお問い合わせは

御坊市役所介護福祉課地域支援係 担当 谷口泰之

電 話 0 7 3 8 - 2 3 - 5 8 5 1

メール y-26217@city.gobo.lg.jp